

平成24年度予算付帯意見

平成24年度一般会計及び10の特別会計の歳入歳出予算の審査では、議員から様々な意見や要望が提案され、3月16日議会終了後、町長に付帯意見を提出しました。その付帯意見の一部をご紹介します。なお、付帯意見の全文及び町からの回答については、次号の議会だよりに掲載いたします。

●男女共同参画及び職員のメンタルヘルスの強化について

海岸近くにある公共施設にあっては、塩害によって施設の修理が頻繁に実施されている。

●**防災計画の見直しについて**
 昨年の東日本大震災を教訓に、海岸部の避難困難な町民に対する対応を盛り込んだ町の防災計画を早期に見直しすること。

●**建物の塩害対策について**
 海岸近くにある公共施設にあっては、塩害によって施設の修理が頻繁に実施されている。

●**財産の管理の一元化について**
 現在、町の財産管理は管財課が行っているが、中には事業課が担当するものもある。これによって、町として財産管理に対しての考え方に違いが出たり、複数の部署で財産管理を行うというのが実態である。
 町の事務を明確にし、財産の管理を一元化して事務の効率化を図ること。

●**避難階段の除排雪について**
 昨年の大震災を受け、海岸部の避難階段の整備が急がれるが、冬期間の除排雪については、自治会の協力を得ながら対応を考えておくこと。

●**安全安心な給食の食材提供について**
 本町の学校給食は、職員の創意工夫と地元生産者の協力により、児童生徒に喜ばれる給食を提供していることを評価したい。
 今後とも地産地消と食育を推進するため、安全で安心な食料供給のシステムを確立すること。

●**国保税の軽減について**
 新年度予算編成でも財源の確保について大変難儀されたことと思うが、国保税について今後も各世帯の負担を軽減すべく努力されること。

当町の議員が表彰されました

秋田県町村議会議員会より23年以上議員在職者として福司憲友議員が、11年以上議員在職者として芦崎達美副議長・柴田正高議員・鈴木一彦議員が表彰されました。



2月24日に行われた表彰式にて

産業建設 常任委員会

問 町営バスの車検費用。
 答 1台あたり平均して18万円程度である。

問 緊急雇用対策事業が終わると、雇用状況はまた元に戻ってしまう。緊急雇用の補助金がなくなった後の対策は考えているか。
 答 緊急雇用とは、雇用される期間中に新たな勤め先を探してもらう、いわば繋ぎの制度である。ただし、3年間で雇用情勢が好転するとの計画から、平成21年度から平成23年度までの制度設計をしたが、現状も厳しい雇用情勢であるため、新年度も1年間継続して

緊急雇用対策を行うものである。

問 雇用される側にその意識はあるのか。
 答 雇用する前にその旨は話しているが、経済状況が不安定な現状を見ると難しい。ただ何人かは雇用期間中に新たな職を見つけている人もいた。

問 プレミアム付き商品券は新年度発行しないのか。
 答 商品券に対する補助金は6月の補正予算でお願いする予定としている。商品券の課題であるガソリンスタンドへの集中傾向の対策など、商工会で検討してもらいたいと考えている。

問 サルの捕殺については何頭認められているのか。
 答 商品は6月の補正予算でお願いする予定としている。商品券の課題であるガソリンスタンドへの集中傾向の対策など、商工会で検討してもらいたいと考えている。



産業建設常任委員会 予算審査風景

問 八峰町鳥獣被害防止計画で100頭までと定めている。
 答 今年度PPPからの講演会を実施したが、来年度も計画しているのか。
 答 来年度も講演会を行う予定で予算措置している。

教育民生 常任委員会

問 ダンボール堆肥の予算を計上している

問 生活保護世帯はどのくらいいるのか。
 答 現在74世帯となっている。

問 町のゴミ減量化委員会に能代市のコンポスト見直隊を講師に呼んで講習会を開催し、委員に実際堆肥を作ってもらおうという計画している。

問 フッ素洗口事業には賛否があるが、対象となる児童生徒へはどうするのか。
 答 洗口事業を説明後、学校を通して希望するの希望した児童生徒のみとなる。

問 八森中学校のトイレの洋式化はこれで終わりになるのか。
 答 現在2階のトイレの便器は和式となっ

問 白神ガイドの会は何人いるのか。
 答 推定で60人はいる。ただし、当センターで活用している実動ガイドは15人程度である。



教育民生常任委員 予算審査風景